

熊本駅前看護リハビリテーション学院が開
講したNIE講座で新聞を読む学生たち
＝熊本市西区



熊本駅前看護リハビリ学院 社会へ関心高めよう 新聞使う講座開講

看護師や作業療法士
などを養成する熊本駅
前看護リハビリテーシ

ョン学院熊本市西区
が6日、理学療法学科
1年生を対象にNIE
(教育に新聞を)講座
を開講した。27日まで
の全8コマで64人が受
講する。

将来、医療現場で患
者や医師らとのスムー
ズな意思疎通が必要と
なる学生たちに、コミ
ュニケーション能力の
向上や社会への関心を
高めるきっかけにして
もらおうと、同学院が
初めて企画した。

越地真一郎・熊日N
IE専門委員が講師を
務め、新聞を「必要と
する情報以外にも、同
じページの見出しや記
事が目に飛び込んでく
る一覧性が特徴の一
つ」と紹介。学生は4人



教育に新聞を

1組のグループに分か
れて新聞をめくりなが
ら、気になった記事を
報告し合うなどして新
聞の読み方を学んだ。

熊本市北区の土橋雪
枝さん(19)は「新聞は
地域の話から国外の
問題、飛行機の時刻表
まで、思った以上に情
報がてんこ盛りなこと
に驚いた」と話してい
た。

(松本敦)